

# 地域おこし協力隊 かわら版

## 協力隊インタビュー 森田 隊員



熱塩加納町上根岸にて動画撮影中の様子。



訪問先で会話を楽しむ地元の方と森田隊員（右）



車を持たずにチャリ生活を満喫。

### 森田 正明 隊員(熱塩加納町担当)

着任日：2019年8月1日着任

前住所：神奈川県横浜市から移住

活動内容：映像による農業復興、農産物 PR など



熱塩加納町協力隊公式ホームページ

<https://ak.nowdo.com>

#### Q1 ▶ 協力隊に赴任したきっかけは？

南関東で生まれ育ち、20代で延べ100か国を廻り、国内は数知れず。外観しか見てない豊富な経験で地域おこしができると勘違い。春の飯豊山塊に惚れ込んで来ました！

#### Q2 ▶ 協力隊としてどんな活動をしている？

30年以上TV番組、企業VP制作をしてきた経験を活かし、映像による地域のPR、発信ネタには事欠かない…有機無農薬農業の記録や小中学校農業科の密着取材など、1日50時間ほど欲しい。プライベートは車を持たずにチャリ生活（通勤や買い物がめっちゃ楽しい）3年通せるか人体実験中。

#### Q3 ▶ 協力隊活動のやりがいは？

YouTube熱塩加納Weeklyは1年で80本、熱塩加納ブログを作ったり、でもそれ以上に地元の方たちとの触れ合いが楽しい。毎日変わる自然、チョウゲンボウなど鳥探しも楽しく、徒歩やチャリにしか見えない光景に双眼鏡は必須。

#### Q4 ▶ 熱塩加納町のおすすめのポイントは？

町内3校の給食は地元の無農薬野菜を使用。蕎麦は個人的に熱塩加納がダントツ日本一。広葉樹林帯の織りなす新緑、コナラまで紅葉して感涙。屋敷林にオオタカが住み、ギンヤンマが飛び交う。

#### Q5 ▶ 熱塩加納町にどうなってほしいですか？

四文字熟語「熱塩加納」がブランド化し、町全体が「人の営みと自然が調和する」大きなテーマパーク。郷土料理に舌鼓、温泉、農村お散歩ウォーク、登山、サイクリング、自然観察、ビオトープ、染織、写生、撮影、音楽、聞こえてくる会話（方言は民族楽器！）、そして魅力的な農林業・・・ここに来れば楽しい事が必ず見つかる町。

#### Q6 ▶ 喜多方市の皆さんへPR!!

子育て世代のみなさん、熱塩加納で子育てしませんか？

発行：地域振興課

制作：NPO 法人かけはし

(0241-24-5306)

## 協力隊からの地域情報

### 雄国根曲り竹細工保存会担当から

5月28日～5月30日に1年間の活動報告会【ME-芽-】を喜多方市民の方を対象に開催致しました。また、福島県広報誌『ゆめだより』6月号に私たちを特集していただきましたので、ぜひご覧ください。  
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010d/r3yumedayori.html>

### 会津喜多方漆器商工協同組合担当から

「木之本漆器店」のご紹介  
木之本漆器店さんは、オリジナル手造り工芸品の風鈴やうちわ、桐の粉人形などを製作販売しているお店です。喜多方市ではなかなかできない、ガラス風鈴などへの絵付け体験も行っていて初心者さんにもオススメです！  
〒966-0852 喜多方市字天満前 8859 / 0241-23-1611

### 小田付伝統的建造物群保存地区担当から

おたづき蔵通りの明治蔵2階に、ワーケーション推進拠点「醸し場」オープン準備中！ワークスペースや地域交流の場になることを描いています。発起人は日本ポジティブヘルス協会の秋山綾子さん。5月には『第1回喜多方ワーケーションキーパーソン会議』も開催されました。もっと自由に創造的な働き方を一緒に考えませんか？

### 高郷町担当から

高郷町の美味しいものを、協力隊の視点でまとめた『んめえもん ワンダーランドたかさと ガイドマップ』が完成しました。道の駅・観光案内所・宿泊施設などに配布させて頂いております。  
高郷町のんめえもん♡食いに来てみてくなんしょなし

### 文化芸術創造都市推進担当から

喜多方の文化芸術についてのフリーペーパー「Oraho (おらほ)」を発行しました。設置場所は各公民館など、詳しくはインスタにお知らせしています。  
([https://www.instagram.com/kitakata\\_culture\\_art/](https://www.instagram.com/kitakata_culture_art/))  
また、市役所1階の展示コーナーで自主企画展示を行っています。2ヶ月毎に内容が変わります。市役所にお越しの際は少しだけ見ていってくださいね。



## 地域のお知らせ・イベント情報

### みんなでつくろう小田付重伝建標識プロジェクト

「みんなでつくろう小田付重伝建標識プロジェクト」の一環で、映像家 飯田将茂氏による「水」をテーマにした映像を制作中。7月に冬春 ver. を喜多方市公式 Youtube チャンネルにて公開予定。小田付と水の関連性とは！？

小田付伝統的建造物群保存地区担当より

### ニッコウキスゲ花まつり中止 ※シャトルバスの運行も中止

6月19日(土)～7月11日(日)までの期間は雄国3林道(雄国林道/中道地林道/大窪林道)は通行規制を実施しています。

雄国根曲り竹細工保存会担当より

### 7月3日(土)～9月30日(木) 雄国の根まがり竹細工展 (会場: 裏磐梯高原ホテル)

先生方の作品はもちろん私たち地域おこし協力隊の作品も並びますので是非ご覧くださいませ！

## 地域振興課からのお知らせ

### ● 地域おこし協力隊について

都市部から過疎地域など地方の市町村に移住し、最大3年間の活動期間中に伝統技能の継承、地場産品の開発・販売・PRや地域おこし支援等の「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る『地域おこし協力隊』制度では、現在、全国で約5500名、県内では約180名の地域おこし協力隊が活動しています。

喜多方市内でも地域おこし協力隊9名が地域の事情に応じた活動を通じて地域づくりのお手伝いをしています。

### ● 『きたかたぐらし』の発信について

喜多方市の「風景・自然・歴史」、「水・農産物」、「ものづくり・あきない」、「まち・さと」、それらにかかわる「人」は、他に誇るべき財産であり、地域おこし協力隊の力も得ながら持続可能で活力あるものとしていきたいと考えています。

そのための取組のひとつとして、本市の魅力を『きたかたぐらし』として紹介し、Uターン・Iターン等の移住・定住、関係人口の増加につなげるためのSNSを始めましたので、市民の皆様でごらんいただくのはもちろん、市外に在住しているご友人、ご親族等にもお知らせください。

Instagram アカウント  
【公式】きたかたぐらし推進室  
→ @kitakatagurashi

